

令和 6 年度 第 2 回  
千曲市林業振興協議会会議録

令和 7 年 3 月 4 日（火）  
13 時 30 分～15 時 00 分  
市役所 3 階 302 会議室

## 令和6年度 第2回千曲市林業振興協議会

### 千曲市林業振興協議会出席委員

|                             |       |    |     |
|-----------------------------|-------|----|-----|
| 若宮、羽尾、須坂、上徳間、内川、千本柳財産区      | 議長    | 夏目 | 嘉彦  |
| 長野森林組合更埴支所                  | 支所長   | 北島 | 佑治  |
| 長野地域振興局林務課（普及係担当係長代理）普及係（泉川 | 寛子代理） | 古川 | 俊樹  |
| 千曲市建設業協会                    | 理事    | 古家 | 正紀  |
| ながの農業協同組合 ちくま営農経済センター       | 所長    | 風間 | 久   |
| 一般公募                        |       | 湯本 | 英夫  |
| 一般公募                        |       | 塚田 | 親平  |
| 一般公募                        |       | 西村 | 枝里子 |
| 一般公募                        |       | 黒岩 | 綾子  |

### 欠席委員

|            |         |    |    |
|------------|---------|----|----|
| 千曲の森       |         | 中村 | 庸雄 |
| みどりの少年団育成会 | 上山田小学校長 | 祢津 | 賢司 |

### 出席事務局

|     |            |    |    |
|-----|------------|----|----|
| 千曲市 | 経済部長       | 稲玉 | 修治 |
|     | 農林課長       | 柴田 | 洋一 |
|     | 森林整備係長     | 大橋 | 和也 |
|     | 森林整備係 技師   | 瀬下 | 忠彦 |
|     | 地域林政アドバイザー | 中島 | 治  |

## 《協議事項》

- (1) 千曲市森林整備計画について
- (2) 松くい虫防除対策の現状について
- (3) 森林経営管理制度の現状について
- (4) その他の事業について

## その他事項

- (1) 長野地域振興局林務課より
- (2) 第17回 みんなで育てる協働の森づくり（千曲市植樹祭）について
- (3) その他

## 《協議事項について、委員からの質問・意見等》

### (1) 千曲市森林整備計画について

- A 委員            令和5年4月1日からの変更計画書と比べると今回の森林整備計画書はどこが変わったのか記入されていない。改正前と改正後のような標記ができなかったか。前回と同じ表現が多くあり、ほぼ変わっていないではないか。
- 事務局            今回は、全面改訂であり、似てはいるが、個々の数字の見直しや表現の変更や追加をほぼすべてにおいて行っており、同じ表現があるかもしれないが、国だけでなく、この地域、つまり千曲川下流域の森林整備計画の主旨を盛り込みながら全面改定をしている。
- A 委員            令和5年4月1日からの変更計画書では令和12年3月31日までということになっている。この計画書は、どのようなのか。
- 事務局            この計画は10年間の計画を5年ごとに策定する必要があり、森林法の運用上、このような標記になっている。令和5年の変更計画書は、これで今回の計画書に代る予定。

## (2) 松くい虫防除対策の現状について

### 質問

B 委員                      来年度の松くい虫被害の伐倒駆除 6 0 0 m<sup>3</sup>分の予算全額は。  
事務局                      2, 2 0 0 万円。

## (3) 森林経営管理制度の現状について

(意見なし)

## 4. その他

### (1) 長野地域振興局林務課より

A 委員                      今年度地域で木の橋を架けかえてもらって、材料費だけでなく、架け替えの費用も県産材ということで森林環境譲与税のような財源による補助金を他の自治体で支出したということを聞いたことがあるが、今後もこのようなことがあればそのようなことができるのか。

地域振興局                      県産材を採用した場合、そのような材料費を支給した事例があるかどうかは調べてみたい。

事務局                      情報として県産材を活用するということであれば、そのような事業があれば市の森林環境譲与税を活用することも可能。

C 委員                      先ほどの説明で所有者不明の森林の所有者を確認するための公告期間を6か月から2か月にするという話があったが、そもそも個人所有の森林を自治体や国が税金を支出して整備していくというのはどうかと思う。

地域振興局                      あくまで個人所有の森林は、個人で管理して整備をするのが前提と考えている。全国的に所有者に整備をお願いしても（薪からのエネルギー革命等の影響で）整備ができない、どのように行かわからないということで荒れてしまっているという現状がある。森林所有者からも国等で何とかしてほしいという声が大きいということと森林も減防災等公益的な一面があるので、国や県の政策から市の事業に反映していると思われる。

C 委員                      林業に従事する方々にとって、危険な作業であるがきちんとした技術をもって仕事をしているのに安すぎると感じている。もっと賃金をアップしていかないと従事する人がいなくなってしまうと心配している。

地域振興局                      もっともなご意見と感じている。主に税金で人材を育成する難しさも感じている。持ち帰って共有する。

### (2) 第 17 回 みんなで育てる協働の森づくり（千曲市植樹祭）について

(意見なし)